

2-4●ブランコ

(アカペラ)

ゆらり ゆらり ゆらり 揺られて

ゆらり ゆらり ゆらり 揺られて

(間奏 1)

何も 言わないでいると 胸が苦しくて

何かしゃべってしまうと

あなたが 去ってしまいそうで

だから ブランコに 揺られながら

知ってるだけの 歌を

歌い続けているだけの

そんな私のそばで

何にも言わずに タバコ吹かすあなたの

冷めた 横顔が つらくて…

遠い 街灯りで 私の涙が 見つからないように…

ゆらり ゆらり ゆらり 揺られて

ゆらり ゆらり ゆらり 揺られて

(間奏 2)

やがて 歌い疲れて 街が 暮れてゆく

いつか 黙ってしまうと

風が 冷たくなりそうで

だから ブランコが もしもし止まれば

言ってしまうおう あなたに

思い続けた 言葉で

こんなに あなたが 好きです

だけどやっぱり (何にも)

言えないまま (しょんぼり)

あなたの横顔を 見上げれば

心配そうに (あなたは)

どうかしたのと (ひとこと)

やさしい笑顔が うれしくて…
遠い街灯りが 私の涙でにじんってしまうから…

ゆらり ゆらり ゆらり 揺られて

ゆらり ゆらり ゆらり 揺られて

(アカペラ)

ゆらり ゆらり ゆらり 揺られて(揺られて)

ゆらり(ゆらり) ゆらり ゆらり 揺られて